

★ どうぶつジュンゴ ★

○ルール考案者:小川昌洋
 ○コマデザイン:スピカデザイン 大下修央
 ○製造メーカー:ゲームメーカー「あんちっく」
<http://antic-main.com/>

【紹介】

- ・リバーシ、囲碁、将棋の要素を合わせ持つ先読みゲーム
- ・プレイ時間:10~20分、プレイ人数:2~3人

【使用するもの】

- ・コマ:動物と1~5の番号が書かれたコマ(各5個 全25個)
- ・ボード:縦5列、横5列の25マスのボード(1枚)

【遊び方】

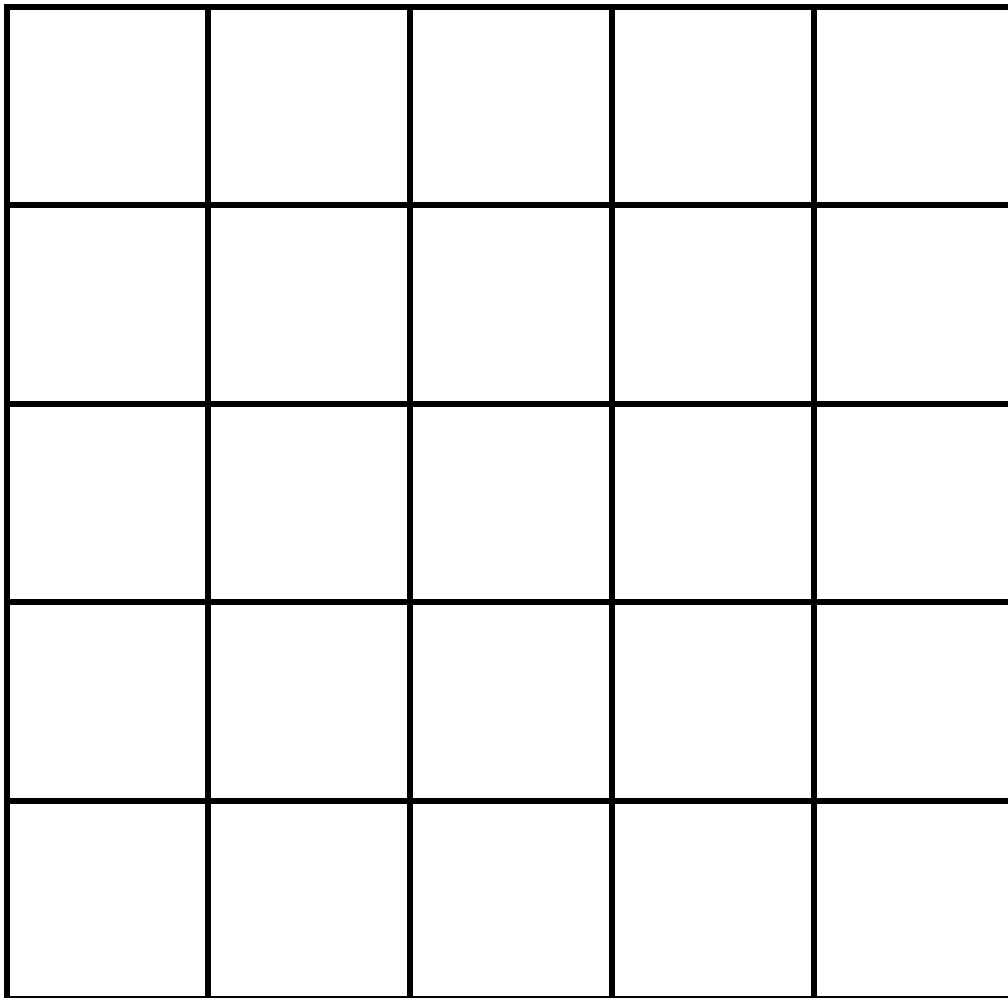
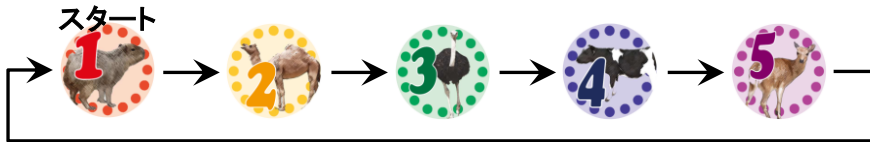
- ・すべてのコマをボードの横に置き、これらを山とします。
- ・ジャンケン等でスタートプレイヤーを決め、スタートプレイヤーから順番(3人の場合は時計回り)に手番を行います。
- ・手番とは、スタートプレイヤーの1から始まり、数字順のコマを1枚取って、ボードの空いているマスに置くことです。
- ・山がなくなるまでは山からコマを取ります。

- ・コマを置いたとき、同じ番号のコマで他の番号のコマを縦、横、斜めの方向で挟むと、挟んだコマをすべて取得します。(挟んだコマと同じ番号のコマを挟んでも、そのコマを取得できません)
- ・同じ番号のコマで他のコマを囲んでも、囲んだコマをすべて取得します。(囲碁のように隅や端を利用して囲んでも可)
- ・同じ番号のコマに挟まれるか囲まれるマスにコマを置いても、そのコマは取得されません。
- ・山のコマをすべて使い切ったら、自分が取得したコマを手番で置いていきます。

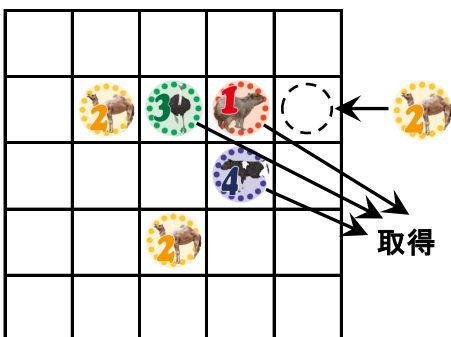
○勝敗

- ・決められたコマを置けなくなった人はゲームから脱落し、最後までゲームに残った人が勝ちとなります。

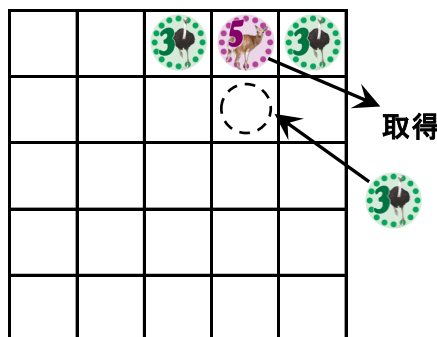
(例)
 スタートプレイヤーは1で
 次のプレイヤーは2です♪



《コマを挟む例》



《端を利用したコマを囲む例》



《隅を利用したコマを囲む例》

